

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	535 地域振興推進事業（旧：地域拠点活力共創マネジメント事業）					
予算科目	01-080401-24 周辺市街地振興に要する経費				担当部課	都市計画部周辺市街地振興課
市長公約	82	84	85-2	86-2	係名	
戦略プラン	I-3	2	1	地域主体のまちづくり体制の構築推進	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	11住み続けられるまちづくりを

## 事業の概要

対象	市民、来街者等
目的	各市街地で組成してきた周辺市街地活性化協議会の自走化と地域経済の活性化に取り組みやすい環境の醸成を目的とする。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各周辺市街地活性化協議会が自ら資金等を獲得し、自走化していくための運営・組織強化を支援する。</li> <li>地域活性化に関するコンテスト等の開催、実証支援により、まちづくりに多様な人材が参画しやすい環境を醸成する。</li> <li>地域の空き店舗等を活用したチャレンジショップを運営することで地域の賑わい創出を図るとともに、地域経済の活性化に取り組みやすい環境を醸成する。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	18,389	13,707	21,096	20,779	11,451	
	決算額	(千円)	17,788	13,266	20,779	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	8,988	6,633	10,480	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,800	6,633	10,099	0	0
		その他	(千円)	0	0	200	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,139	13,626	18,162	25,767	25,767	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.80	2.50	3.50	3.50
		正職員時間外勤務	(時間)	545.00	545.00	465.00	790.00	790.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市HP、広報誌、SNS、回覧版
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	つくばR8シンポジウム

## 指標の推移

1	指標名	つくばR8地域会議（8市街地合同勉強会）への参加者数（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	90.0	100.0	110.0	120.0	120.0
	実績	94.0	394.0	157.0	73.0	0.0	0.0
	指標の概要	（個別施策 I-3-②地域資源をいかした持続的な周辺市街地の振興 関連指標）					

2	指標名	地域人材を養成する講座・セミナー等への参加者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	30.0	40.0	50.0	50.0	50.0
	実績	38.0	8.0	49.0	65.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I -3-②地域資源をいかした持続的な周辺市街地の振興 関連指標)					
3	指標名	チャレンジショップ出店件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	2.0	4.0	4.0
	実績	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0
	指標の概要	空き店舗を活用したチャレンジショップで出店した件数を設定する。令和4年度から募集開始予定。(令和3年度から指標名を変更しました。)					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	若年層が参画しやすい環境を醸成するために、多様な人材の参画による持続可能な地域づくりを促進することを目的としたアイデアソンを開催した。	
成果	ネットワーク会議の開催により、組織・人材ネットワークづくりの秘訣や、課題と課題に対する解決策等の共有が行われ、自走化に向けた運営・組織強化の支援を行えた。 アイデアソンの開催により、市内外からの人材による各地域活性化協議会と協力した地域づくり活動への参画を促した。	
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	536 周辺市街地活性化補助金（旧：周辺市街地活性化チャレンジ補助金）					
予算科目	01-080401-24 周辺市街地振興に要する経費			担当部課	都市計画部周辺市街地振興課	
市長公約	90-2	93-4	96-2	係名		
戦略プラン	I-3	2	1	地域主体のまちづくり体制の構築推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画				事業期間	期間限定複数年度	
根拠法令等				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	市民（周辺市街地活性化協議会）、来街者等
目的	地域主体の地域活性化に関する取組を支援する。
概要 (取組内容)	周辺市街地活性化協議会（8周辺市街地毎に1団体を認定）へ上限50万円の補助金を支出するなどし、地域活性化の取組を支援する。 周辺地域のうち、面積の9割以上が市街化調整区域で、H23とR3を比較し人口増減がないまたは減少している大字等における地域づくり活動へ上限15万円の補助金を支出するなどし、地域活性化の取組を支援する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	4,000	4,000	4,300	4,300	4,600	
	決算額	(千円)	3,352	4,000	2,757	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,352	4,000	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	2,757	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,802	5,865	3,735	3,748	3,748	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.80	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	163.50	163.50	135.00	140.00	140.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	回覧板
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	つくばR8シンポジウム

## 指標の推移

1	指標名	周辺市街地活性化協議会の加入者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	64.0	160.0	170.0	180.0	190.0	200.0
	実績	150.0	216.0	162.0	192.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-3-②地域資源をいかした持続的な周辺市街地の振興 関連指標)						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	
成果	各周辺市街地活性化協議会で地域住民が主体となった活性化の取組を支援できた。また、補助率が1/2である部分を作ることで、各協議会自身で活動資金を獲得するための意識づけを行った。市街化調整区域での地域活性化への取組を支援する仕組みをつくり、周知を行った。
課題	業務
	組織、予算等
改善目標	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	042 学校跡地地域運営拠点事業					
予算科目	01-080401-24 周辺市街地振興に要する経費			担当部課	都市計画部周辺市街地振興課	
市長公約				係名	振興係	
戦略プラン	I-3	2	2	地域づくり拠点の形成	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	地域住民、小田地域への来訪者
目的	学校跡地を核とした地域コミュニティの醸成及び小田地域への来訪者の市街地内への呼び込み・周遊促進を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ拠点の管理・運営方法の検討支援</li> <li>・利用者獲得支援</li> <li>・地域コンテンツ・メニューの検討・実施支援</li> <li>・地域の情報発信支援</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	7,445	10,190	1,272	0	0	
	決算額	(千円)	7,264	9,830	874	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,754	5,512	874	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,510	4,318	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,737	10,495	7,593	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.40	1.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	381.50	381.50	320.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	SNS、回覧板
企画・立案、計画	イベントの開催準備
実行	イベントの開催
評価、検証	地域運営主体との定例会議、地域に拠点を置くNPO等との会議

## 指標の推移

1	指標名	旧小田小学校でのイベント等開催回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.0	6.0	8.0	10.0	12.0	14.0
	実績	5.0	7.0	6.0	5.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-3-②地域資源をいかした持続的な周辺市街地の振興 関連指標)					

2	指標名	旧小田小学校を活用した企画運営に関わった地域住民数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	30.0	30.0	40.0	40.0	40.0
	実績	28.0	33.0	43.0	31.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-3-②地域資源をいかした持続的な周辺市街地の振興 関連指標)					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	地域に拠点を置くNPOや区長等と、拠点運営の在り方について協議を行った。	
成果	新型コロナウイルスの影響により、イベントの数は昨年から減少したが、成果として5つの交流イベント等が実施され、地域コミュニティの醸成が進んだ。	
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

#### 方向性

方向性	縮小
理由	国の交付金を活用した事業が終了し、主として地域住民による地域づくり活動拠点の維持管理を支援する事業となるため。